

【栗東市】

ネットワーク整備計画

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
十分なネットワーク速度が確保できている学校の割合	0% (0/12校)	100% (12/12校)	100% (12/12校)	100% (12/12校)	100% (12/12校)
アセスメントの実施有無	有	有	無	無	無

1. ネットワークアセスメントによる課題特定スケジュール

令和6年度に実施したネットワークアセスメントの結果を基に、現状の課題はネットワーク集約型の出口となるインターネット通信回線の通信帯域の低さが原因である可能性が高いことを確認済み。

2. ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

ネットワークアセスメントの結果を踏まえ、令和6年度末にインターネット通信回線の通信帯域を增強し、令和7年4月に2Gbps（帯域保障型）の通信帯域の環境を整備した（1Gbps（帯域保障型）から2Gbps（帯域保障型）への增強）。

これにより、ネットワーク集約型の出口となるインターネット通信回線の通信帯域の低さの課題を解決することができた。

今後、現契約（通信回線・ネットワーク機器等）の更新時期（令和8年度以降）において、令和7年度の稼働状況を把握した上で、さらなるネットワーク增強の要否の検討を進めていく。